



神戸市東灘区住吉本町2丁目19-3 TEL(078)851-9381 FAX(078)821-7270 Email info@kobegojo.sakura.ne.jp URL www.k-kyowakai.or.jp

2017年／5月号 No.369

発行 東神戸医療互助組合

日本国憲法第25条 (生存権、国の社会的使命)

すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の
向上及び増進に努めなければならない。

いきいき健康生活をサポートする若

HPH実践へスタートダッシュ



HPH (ヘルス・プロモーション・活動) は、東神戸病院の診療科・健康増進活動拠点病院) とは世界保健機関 (WHO) が提唱した運動です。病院を受診した患者さんを治療するだけでなく、医療機関は積極的に地域社会全体の健康と福祉増進のために貢献すべきだと呼びかけています。この呼びかけに応え、世界の716医療機関 (日本では59医療機関) がネットワークに登録し、さまざまな活動を始めています。

HPHの目標は、その医療機関が管轄している地域の人びとが元気で長生きできるように支援し、はつきり健康寿命が伸びたという結果を出すことです。もちろんそのためになすべきことは膨大であり、他方、一つの医療機関にできることには限界があります。HPH加盟の医療機関は、それぞれができることから一歩一歩とくみ、ネットワークで情報交流して、より効果的なとりくみを模索します。

おことわり

『健康ニュース』今号は総代会議案 (方針案4面+規約改訂案4面) と本紙4面の特別編成でお届けします。右開きと左開き紙面が混在してわかりづらいですが、ご勘弁ください。

4月1日のダッシュ集会では東神戸病院の新院長・遠山治彦医師が基本的な方針と今年度の課題を説明。地域のみなさんの健康、患者さんの健康、職員自身の健康という3つの分野で具体的な改善をはかる土台をつくるのが今年の目標です。地域の人びとが互いに顔が見える関係をつくれるような互助組合活動、患者さんのカルテ記載の工夫、そして職員への運動習慣の徹底など、ダッシュ集会では、この3つの分野の実践例や、これからの抱負などが報告されました。みなさん、一緒に知恵を出しあいましょう！

4月1日、HPH活動の第一歩を踏み出す「HPHダッシュ集会」が開かれ、156人が参加しました。

つぼみの桜でお花見

灘西支部 加藤加代子

4月1日 (土)、大石川診療所・互助組合灘東・西支部共催で、恒例のお花見会をおこないました。毎年、桜が咲いているか？お天気は？と気がもめるのですが、今年は特に桜の開花が遅く、どの木も1、2輪ほどしか咲いていま



せん。おまけに早朝にはぼつぼつ雨が降って、地面が濡れていましたが、前日から70人分の食事など用意していたので決行しました。

10時半前になると、どんな「ほおずき喫茶」の仲間たちがやって来て、運営委員さん手づくりのバラ寿司とおでんを持ってテーブルに座り、食べながら、ワイワイと話が始まっていた。花より団子、桜は咲いてなくても、みんなでも美味しい物を食べて、気の合う仲間がいればみんな元気で楽しい。2年間、ほおずき喫茶で育まれた仲間たちの絆です。お花見は大成功でした。

東と西の運営委員の皆さんが協力しあい、たくさんの方がたが頑張ってくれたおかげです。東神戸医療互助組合の仲間の輪がこのようにみんなでも楽しもう！元気になろう！とますます広がってくることを願っています。

ぶちドライブ旅行

芦屋支部 郡司 裕

3月14日 (火)、芦屋支部



恒例・ぶちドライブ旅行に行きました。毎年、レンタカーで気軽に気楽に、近場をドライブして温泉を楽しみます。今年の行き先は、よかたん (お買いもの)・三田の吟湯「湯治聚楽」(食事と入浴、最後に「めんたいパーク」)。アクシデントで参加人数が減って9人だけでしたが、そのぶん誰に気兼ねすることもなく、のんびりと親睦を深めました。

芦屋支部では昨年末から「脳いきいきカフェ」(会場は芦屋民商事務所/阪神打出駅から南に徒歩3分) も新たにスタートさせました。組合員が集う居場所づくりを、もっと広げたいと思っています。



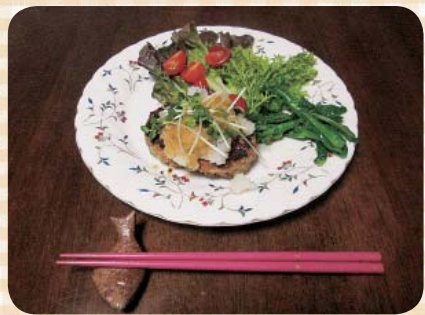
みぞれハンバーグ

【材料】4個分

●牛ミンチまたは合挽き.....400g
とうふ.....100g
玉ねぎみじん切り.....半個分
たまご.....小1個
牛乳.....30ml
パン粉.....20g
しょうゆ.....小さじ1
コショウ.....少々
大根.....200g
カイワレ.....少々
ぽん酢.....適宜

【作り方】

①ミンチからコショウまでの材料を全部混ぜ合わせ、粘りが出てきたら4つに分けて形を整え、フライパンで焼いて皿に盛りつける。
②大根おろしの水分を軽く切り、ハンバーグの上のせてカイワレを散らしぽん酢をかける。



ナツメグを使わないので肉の味がしっかりとします。レタス・ミニトマトなどの野菜を添えてどうぞ。



住吉南支部 兵頭 和子さん

今号の主な記事

いろえんぴつ《高齢者の足を奪うな》…2 神鋼が石炭火力発電所2機増設計画…3
まちがいは7つ…3 支部だより…4 わが家でグルメ気分「みぞれハンバーグ」…4

ヒバクシヤ国際署名

全国いつせい宣伝行動

3月27日からニューヨークの国連本部で核兵器禁止条約交渉会議がはじまりました。これにあわせ「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」（ヒバクシヤ国際署名）のとりくみを思いきって強め、核兵器廃絶の流れをいっそう確かなものにするため、原水爆禁止日本協

議会（日本原水協）は、いくつもの全国的な集中行動を提起しています。

私たちもこの署名を今後の重点課題としてとりくみます。3月27日はいつせい駅頭宣伝の日。JR住吉駅改札前に社保委員を中心に11人が集まり、午後4時から約1時間の行動で36筆の署名が集まりました。



3/27 JR住吉駅改札前で宣伝署名行動



2/21 医局との懇談会

医局と支部役員が懇談

互助組合各支部役員と病院医局の先生方との懇談会が今年もひらかれ、46人が参加し

いまさら

石炭火力発電所!?

神鋼が2機増設を計画

2016年4月1日から「神鋼火力発電株式会社」名が「コベルコパワー神戸株式会社」に社名が変わりました。同社は4年後の2021年度に火力発電所3号機を、さらに22年度に4号機を増設・稼働させ、新規の130万kWと既設分と合わせて260万kWの規模に増強させる計画です。そのために、今年に環境影響準備書及び市民からの意見書を求める準備を進め、今年の10月に灘浜工場の高炉の廃止、18年頃から建設着工の計画です。

福追求権」をもとに「環境権」が確立されています。私たちは清浄な大気など良好な「環境」を享受する権利を守るため、石炭火力発電所増設に反対しましょう。

東神戸医療互助組合は、毎年6月、二酸化窒素のカプセル調査をおこなっています。今年も調査に多くの参加を呼びかけます。（嶋ユウ）

いまよりさらに多くの石炭を燃やせば、それだけ地球温暖化が進むだけでなく、PM2.5をはじめさまざまな大気汚染物質も増えることとなります。



【参考資料】①「神鋼石炭火力発電公害問題連絡会灘区の会」2017年2月廣岡豊氏講演資料。②Web「気候ネットワーク」で検索／上の写真も「気候ネットワーク・ブログ」より

2017年4月1日の東神戸医療互助組合

- 組合員数（転居先不明を除く）20,004世帯
- 出資金 1,187,606,000円

●各支部の連絡先一覧

- 芦屋支部 TEL(0797)31-7454 (芦屋民商内)
- ほくら支部 TEL(078)851-9381
- うはら支部 TEL(078)851-9381
- 住吉北支部 TEL(078)851-9381
- 住吉南支部 TEL(078)851-9381
- 六甲アイランド支部 TEL(078)851-9381
- 御影支部 TEL(078)851-9381
- 灘東支部 TEL(078)801-5503 (大石川診療所内)
- 灘西支部 TEL(078)801-5503 (大石川診療所内)
- 葺合北支部 TEL(078)231-2335 (柳筋診療所内)
- 葺合南支部 TEL(078)231-9031 (東神戸診療所内)
- 生田支部 TEL(078)351-0251 (生田診療所内)
- 兵庫支部 TEL(078)575-4413 (支部長個人宅)
- 北支部 TEL(078)594-7611 (訪看 なでしこ内)
- 北神支部 TEL(078)202-2820 (支部長個人宅)

母の日

2つの絵に7か所ちがうところがあります。どこでしょうか？（印刷のよこれやかすれを除く）

絵に7か所の○印を入れ、ハガキに貼ってご応募ください。住所・氏名を忘れずに。

■宛先 〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町2-19-3 東神戸医療互助組合事務局 宛

■しめきり 6月10日到着分まで ※正解者の中から抽選で10人の方に500円の図書カードを進呈（7月下旬発送予定）。

★368号では176通の応募があり、175通の正解でした。

★368号の答え——①右のぼんぼり ②右の菱餅 ③右の花瓶 ④女の子の腰のリボン ⑤女の子の髪飾り ⑥橘の台 ⑦烏帽子

■当選者（368号）

- 田中 映子さん（北 区）
- 高橋 一男さん（北 区）
- 森 郁子さん（中央区）
- 永井やす子さん（東灘区）
- 花畑とも子さん（長田区）
- 東川 達子さん（高砂市）
- 中嶋 啓恵さん（須磨区）
- 眞鍋 靖子さん（北 区）
- 北川 実子さん（中央区）
- 新庄 節子さん（北 区）



大池の桜

北神支部

林 澄子さん

『いろどりの家・大池』の入り口付近の、建設当時切られた桜の大木の古株から新芽が伸び見事に咲きました。強い生命力を感じています。



3/13 県政学習会

喜田結さん講師に 県政の焦点を学習

3月13日、県政学習会がひらかれ、夏の県知事選挙に立候補表明した津川知久さんのあいさつを受けたあと、喜田県会議員のレクチャーを学びました。

ボランティア 慰労会

3月19日、各支部や事業所のボランティア活動をされているみなさんの慰労会があり、32人が参加してお互いの労をねぎらいました。



3/19 ボランティア慰労会

色えんぴつ

《高齢者の足を奪うな》神戸市交通局は4月より市バスを減便すると発表した。私の住む東灘の高台にある渦森台地域は市が造成し、戸建・集合住宅を買寄せた所で、築45年、高齢者比率が約35%と、住吉台に続く高齢者の多い地域だ▼最近では車の免許証を返納したという声も多い。市バスが唯一の足で生活している。当局の減便理由は、病院の送迎バスで乗客数が減ったというもの。的外れもいところだ▼渦森台から甲南病院へは乗り物がなく、急坂を高齢者は歩けないので、地域住民は市バスの運行経路変更を市に要望していた。その答えが減便とは、市はどこを見ているのか▼しかも高齢者が生活維持に動く日中の時間帯を狙っている。厳寒や猛暑のなかを長時間待ちさせるのか。しかも場所によってはコミュニケーションバスに肩代わりを考えるなど、こんでもない。住民の負担が増すだけだ。

(T・K)